

# 清水の子



『未来を創造する  
清水の子の育成』  
◇学びを広げる子  
◇思いやりあふれる子  
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

Eメール simizu-  
es1@hokkaido.school.ed.jp

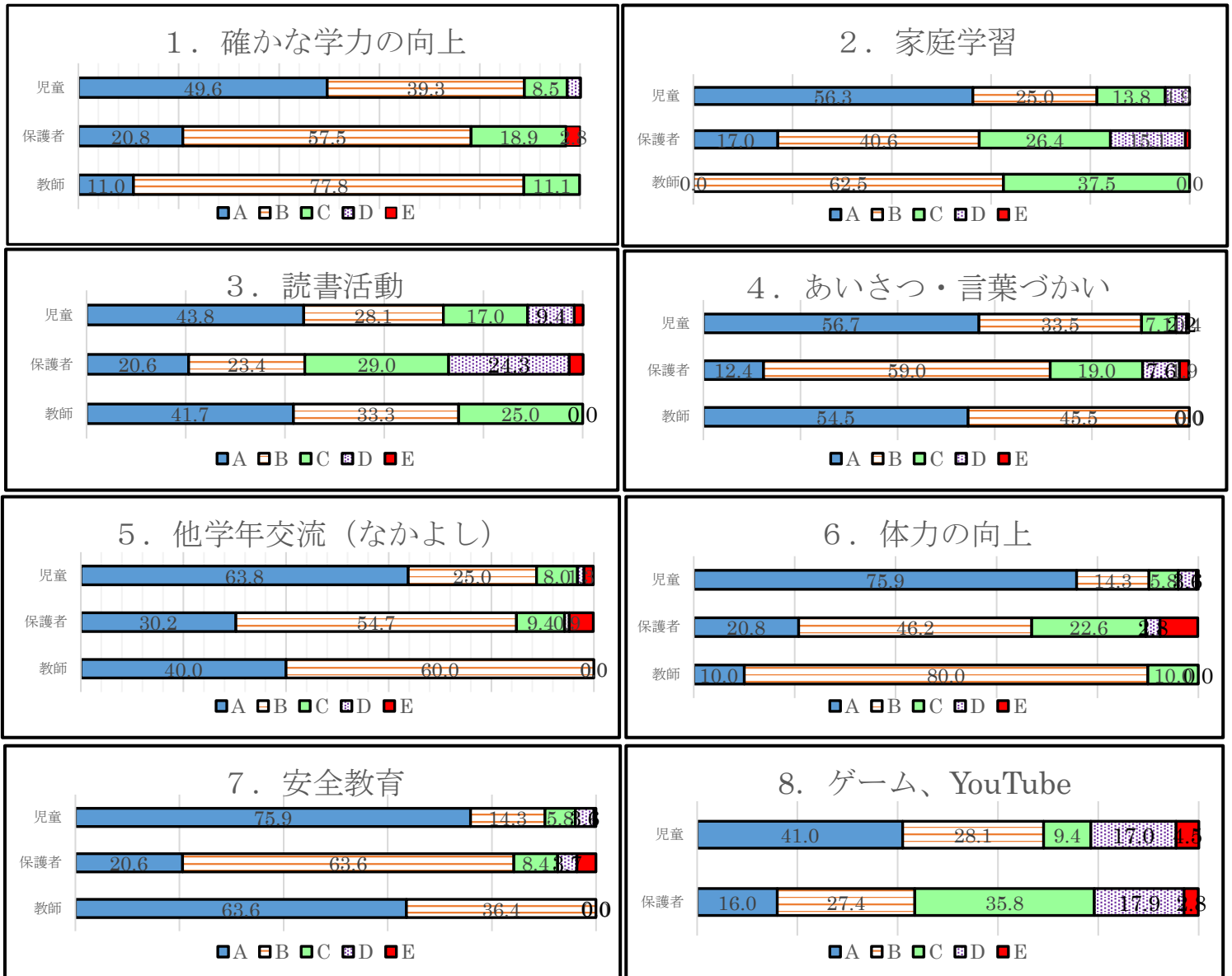
特別号 令和4年11月29日発行

## 「前期学校評価」について

本校では、9月に行った「保護者アンケート」「児童アンケート」「教職員アンケート」の集計結果等から、今年度前期の学校経営を評価し、後期の改善に向けた方策について検討を行いましたのでお知らせいたします。

保護者アンケートの回答率は、107/224で家庭数の62.6%(昨年50.6%)となりました。アンケートのご協力ありがとうございました。

※A=達成 B=概ね達成 C=やや不十分 D=不十分 E=判断がつかない



## <各アンケートの結果とご意見について>

たくさんのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。アンケート結果と、いただいたご意見を真摯に受け止めて、学校としての考えをまとめました。

### 1、「確かな学力の向上」「家庭学習」「読書活動」について

- 「確かな学力の向上」に係る質問項目において、保護者の肯定的な回答が80%に届いていません。本校では、学級担任が変わるたびに指導の仕方が全く変わってしまい子どもが混乱することのないように「清水小スタンダード」をもとに学習きまりを作成し、開成中学校と連携した指導を行っています。また、指導内容や支援が必要な児童の状況に応じ、学級担任のほか教務主任、外国語指導講師、学校図書館司書、通級指導担当教諭、特別支援教育支援員、学習指導員、介添員、ALT等による複数指導を行い、指導体制の充実を図っています。今後もこれらの取組を継続し、充実させていきます。これらの取組を今後も継続していきますので、参観日等でご覧ください。
- 各種学力調査の結果、自分の考えを記述する問題に課題が見られました。このことから、今後、各種学力調査の過去問題に取り組みさせるなど、問題の傾向や、記述の方法・ポイント等について指導します。そのほか、ICT機器やデジタル教科書、児童用タブレットでの電子ドリルなどの有効活用を継続し、個別最適で協働的な学びの実現を目指します。
- 「家庭学習」に係る質問項目において、児童の回答より保護者・教職員の回答が低く、捉え方にギャップがあります。先日実施した家庭学習向上週間でも、家庭学習に取り組む時間や取組内容に課題が見られました。家庭学習の充実に向けては、各学年の目標時間（学年×10分+10分）を達成するために、現在の取組を見直し・改善し、全校で統一した指導を目指しているところです。なお、家庭学習の充実に向けては、ご家庭の協力なしでは成り立ちません。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。
- 「読書活動」に係る質問項目において、保護者の肯定的な回答が低いです。保護者の皆様からも、学校の読書活動について理解いただく反面、さらに取組を充実させてほしいとの要望も少なからずございました。今年度の全国学力・学習状況調査問題で検証した結果からも読書活動の充実が課題と考えております。学校では、11月に「親子読書強調月間」の取組を実施しました。一般的に「家に本がたくさんある子は、よく本を読む」と言われています。ぜひこの機会に親子での読書をお薦めいたします。

### 2、「あいさつ・言葉づかい」「他学年交流（なかよし）」「安全教育」「ゲーム・YouTube」について

- いじめの早期発見・対応に向けては、年間2回のいじめアンケートの結果を全職員での共有や日常的な児童観察、教育相談を行っています。また、児童委員会主催のなかよし集会ははじめ、各種交流活動を通して、いじめは絶対に許されないこと、いじめについて全校で考える機会を今後も作っていきます。また、児童委員会では、学校全体で仲良く過ごしていきたいと、コロナ禍の中、他学年と工夫しながら、交流あそびに取り組んでいるところです。
- 校外生活については、毎年のことですが「公園の使い方」「自転車の乗り方」「スマホ・ゲームの時間が守れない」ことの3つが課題となっています。公園でのボール遊びや乱暴な自転車の乗り方は、他人にけがをさせたり自分も大けがを負ったりすることにつながります。また、ネットモラルの低下は学力低下や悪い大人との接触による問題行動の発生の原因となるばかりでなく、いじめの原因となります。ゲーム機やスマートフォン利用の約束づくりや、SNSのチェックなど、ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。
- 挨拶については、引き続き「地域の方や来校のお客様にも元気にあいさつ」するよう指導していきます。たとえば挨拶が返ってこなくても、こちらからは元気に挨拶をするよう子どもたちには指導しています。言葉遣いの指導もいじめ防止や道徳科の指導と合わせて行っていきます。

### 3、「体力向上」について

- 体力向上に向けては、1学期に行った体力テストの結果から、課題の見られた上体起こしや立ち幅跳びの向上に向けた取組を、体育の授業で行います。3学期に2回目の体力テストを実施し、1回目以上の記録になるよう、目標を明確化して取り組みます。

### 4、その他

- 今後も新型コロナウイルス感染症予防対策を継続します。「マスク着用」「登校前の検温」に引き続きご協力をお願いするとともに、学校では「手洗い・手指消毒の励行」「暖房と換気の併用」等の対応を行っています。現在、参観日についても、時間帯を区切って行っております。卒業式等の対応については感染症の拡大状況を見ながら検討します。
- 学校一斉メール「さくら連絡網」により、学級閉鎖のお知らせや、市教委からのお知らせ文書の添付、アンケート等での配信を行いました。後期も感染症の流行や悪天候により、緊急の連絡を行う場合もあります。引き続き「さくら連絡網」の活用にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。まだ登録されていないご家庭や機種変更等でメールアドレスが変更になったご家庭は早めの登録等をお願いいたします。また、きょうだいのいるご家庭は、全てのクラスで登録をお願いします（クラスごとの連絡を行う場合があります。）登録用紙は学校にありますので、お気軽にお声掛けください。